



SEAMASTER

PLOPROF 1200M OMEGA CO-AXIAL 55 X 48 MM
ステンレススティール & ラバーストラップ

キャリバー
8500

224.32.55.21.01.002

- Co-Axial escapement
- Si14 silicon balance spring
- Automatic
- Chronometer
- Time zone function
- Sapphire crystal
- Anti-reflective treatment on both sides
- Screw-in crown
- Helium escape valve
- Water-Resistant to a relative pressure of 120 bar (1200 metres/4000 feet)



機能

リュウズは3つあります。

1. 通常位置（着用時）： リュウズがケース側に押し込まれている状態で、時計の防水性が確保されます。

再着用時： 時計を60時間以上着用していない場合は、1の位置でリュウズを巻き上げます。

2. タイム・ゾーン及び日付の修正： リュウズを2の位置に引き出し、6時側又は12時側へ回します。時針は一時間単位でジャンプし前進・後退します。時針が真夜中を通過すると、日付が連動します。リュウズを再び1の位置に押し戻します。

注意： タイムゾーン修正時に後退させる場合、日付変更を確実にするために必ず午後7時まで戻してください。

3. 時刻（時・分・秒）の設定： リュウズを3の位置に引き出すと、秒針は停止します。リュウズをどちらか一方へ回し現在時刻に合わせます。時報に合わせてリュウズを1の位置に押し戻して秒針を同調させます。



オート・ヘリウム・エスケープバルブ

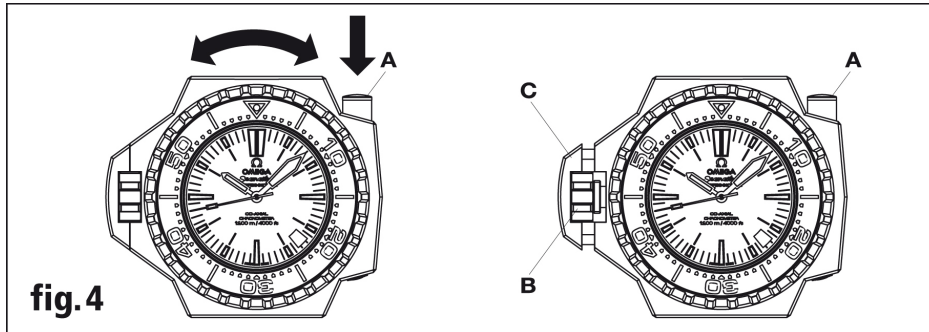
お買い上げ頂いた時計がオート・ヘリウム・エスケープバルブを備えている場合、操作は不要です。

「プロプロフ」モデルのベゼル及びリュウズ

回転ベゼルの使い方 (図4) :

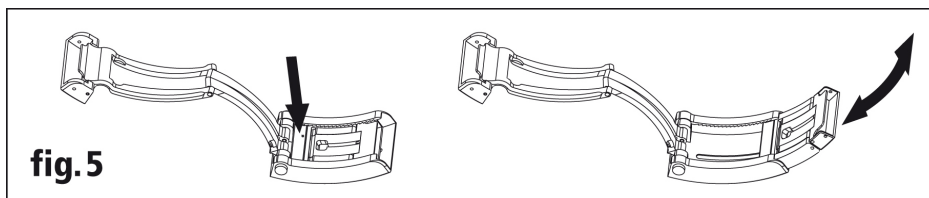
リュウズの使い方 (図4) : リュウズBを使用するには、あらかじめリュウズのねじ込みを解除しておく必要があります。この時リュウズガードCは、回転せずリュウズと一緒に平行に引き出されます。操作後は、リュウズを1の位置に押し込み、再びネジを締めてください (防水性確保のため) 。

注意 : リュウズは9時の位置にあります。通常3時位置に配されているリュウズと同一機能を備えています。



フォールディング・クラスプ

長さの微調整 (fig. 5)



ダイバーエクステンションの使い方 (fig. 6)

注意 : ダイバーエクステンションを折りたたむには、fig. 6.2からやり直してください。ダイバーエクステンションが留め金のカバーに対して垂直になるようにします。

